

## 見附市教育センターだより



〒954-0052

見附市学校町2-7-9

電話/Fax 0258-62-2343

E-mail: [mrisen@mitsuke-ngt.ed.jp](mailto:mrisen@mitsuke-ngt.ed.jp)

令和5年10月17日 NO.7

見附中学校

「校内マラソン大会」

## 「プレイラボみつけ」に期待

嘱託指導主事 多田 茂



先日、日本精神神経科診療所協会が主催する「子どもの心の健康を考えるシンポジウム」のオンデマンド配信を視聴した。

ここで、北海道教育大学教育学部札幌校の平野直己教授は、仙田満の遊びの発展化段階「プレイストラクチャー」(1998)を紹介する中で、教えられた通り滑る「機能的遊び段階(①)」、自分で(冒険的な行動も含め)工夫して滑り始める「技術的遊び段階(②)」、多くの他者と関りながら(工夫・協力もあれば、いざこざや争いも出てくる中)滑る「社会的遊び段階(③)」に触れ、②③においては、保護者や大人は禁止系のコミュニケーションを行うことが多くなり、子どもは常にブレーキをかけられ、そのためチャレンジして失敗する機会、社会性を育てる場や時間が危機状態にあると話していた。

昔は学校でも、地域でも②や③の段階が豊富にあった。(昔話ですみません。)私もニクダン、カンケリ、プロレスなど、結構荒っぽい遊びをしていた。みんなでザリガニを取りに遠征し、道に迷って夜中に搜索されたこともある。未圧雪の山中のスキーで転び顔面血だらけになり、仲間に寄り添われて下ったこともある。危ないからと禁止された記憶はない。顔に傷は残っているが、今まで社会の中で体も心も健康で暮らしてきた。

平野教授によれば、現在は不登校の前の「苦登校」の子どもも多いそうだ。授業中教師から指名されることが苦痛、休み時間・自由時間に集団の中にいると落ち着かない、騒々しい同級生がいて迷惑だ、教師の大声に耳をふさぎたくなる、給食を一緒に食べることが辛いなどの例を挙げていた。これらに共通することは「かかわる・かかわられる」ことに困惑・困難を感じる姿である。

「触れ合わない、立ち入らない」ことで安定している原因の1つは、②や③の段階の欠如かもしれない。安全が最優先され、家や学校では抑制を求められる。コロナウイルスの影響で、さらに親や教師からの禁止的コミュニケーションが多くなった。不登校・苦登校が増えている今こそ、家庭や学校だけでなく、地域・社会全体でチャレンジやかかわりを育む②や③の段階をつくる知恵と工夫が求められているのだろう。

そんな中、市内に「プレイラボみつけ」がオープンした。事前見学の際に見たネットトランポリンなどの大型遊具に「チャレンジやかかわりを育む」大きなポテンシャルを感じ、うれしくなった。広がりを期待したい。

## 巻頭写真に寄せて「声援を受け、力走する姿に感動する」

◇9月末の金曜の朝、中学校勤務のH先生は、私に「センターだよりも中学校のことも載せて欲しいな」と真顔で言い、続いて「今日、見中はマラソン大会ですよ」と、ニコツとして教えてくれました。情報提供ありがとうございますの気持ちを込め、微笑返して、早速出かけました。

◇会場は、見附中学校に隣接する見附市運動公園の陸上競技場です。会場へ着くと、先に行われる女子がスタート付近に集まっています。急いでスタート位置に近づくと、スターターは背中に「見中」の文字入りのシャツを着た今井渉校長先生です。秋晴れの絶好のマラソン日和の中、校長先生の号砲でスタートしました。小学校のレースは、学年毎に行ないませんが、三学年百数十人が一緒に走るのは大迫力です。

(下写真左) 女子はトラックを2周して運動公園の外周道路を走り、競技場に戻り、トラックを1周する2.8KMのコースです。男子はトラックの周回等が多くて3.6KMのコースです。上写真は男子のスタート直後の様子です。一斉に飛び出していく様子は、MGCマラソン(五輪日本代表選考レース)のようでした。そして、巻頭写真が2周目に入り、力走している様子です。

◇男女とも全員が、各自の走力を出し切り、頑張ったマラソン大会を見て感動を頂きました。生徒が頑張れた理由は、日頃から学校生活を精一杯に取り組む生徒たちであること。爽やかな日に行われたこともあります。校長先生が一人一人に励ましの声援を送っていた。(上写真赤丸)職員や保護者が様々な場所で声援を送っていた。(下写真赤丸)外周道路から戻って来た男子生徒を、走り終えた女子生徒が大声援で励ましていた。(下写真黄丸)さらに、男女の2レースと一緒に走ったM先生(上写真のオレンジシャツ)が、生徒を元気付けていたことも大きいです。◇マラソンは辛い競技ですが、先生方、仲間、家族等多くの励ましで「一秒でも早くゴールをするぞ」と、ラストスパートをする姿(下写真右)になっていました。生徒に寄り添い、声援を送る保護者や教職員。声援を受け全力で頑張る生徒たち。マラソン大会で大感動を頂きました。



## コラム = 「若い体育専科教員に学ぶ」 =

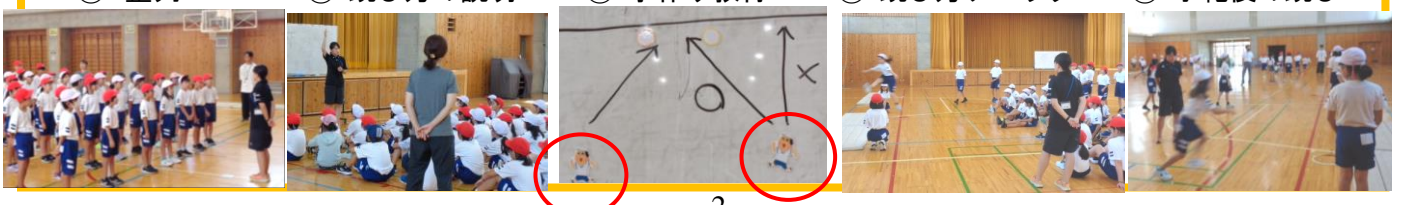
◇I小学校に今年度、体育専科で新卒のY先生が講師で入られた。校長先生からは「Y先生は授業も一生懸命やってくれますが、6年生の陸上大会の準備も進んでやってくれる良い先生です。」と、聞いていた。

◇9月の半ば、Y先生の師がく「4年：走り高跳び」の授業を参観することが出来た。4年生58名の整列の様子(①写真)を見ただけで良い授業の始まりを感じた。準備体操では真剣にやれない子どもに寄り添い話を聞いていた。全員を集め、跳びの説明をマグネットの手作り子どもを白板に貼り、分かり良い説明をした。その後各自の跳び方を確認すると、改善点を示範して見せた。(上写真)最後にもう一度、子どもたちに跳ばせた。見違える跳びになった。Y先生の指導力で子どもたちが成長する姿を学んだ。(こ)



改善点を示範する

- ① 整列      ② 跳び方の説明      ③ 手作り教材      ④ 跳び方チェック      ⑤ 示範後の跳び



## 4時から夢塾 「まずは活用することからスタートを…」

9月27日(水)に、今町小学校の石井智也先生から GIGA 研修「タブレット端末を活用した授業」を公開して頂き、その後指導を頂いた。

### 1 授業の様子 3年算数「1けたをかけるかけ算」2位数×1位数

(1)身に付けさせたい力と手立て

- ①既習事項を振り返り易くするアイデアカード…算数用語や考え方Ⅰ
- ②考えを表現したり相手に伝えたりするための図や話型の提示Ⅱ
- ③ICTを用いた意思表示…オクリンクの作成したカードに色付けⅢ
- ④学びを深めるための「問い返し」Ⅳ

### (2)本時の展開

①学習課題の把握 アイデアカードで数学的な考え方で見通しⅠ

○問い・・・1箱12こ入りのチョコレートが4箱あります。チョコレートは全部で何個ありますか。 式  $12 \times 4$

②見通しの段階で決めた方法で課題を解決する

○12を6と6。10と2。5と7の3通りの分け方が出される。

- ・話型を用いて説明。困り感を持つ子に個別支援Ⅱ
- ・オクリンクを使い、色のついたカードを提出。考えがまとまった子が困っている子に、理解してもらえようように説明するⅡ、Ⅲ

○T：どのやり方だと計算がやり易いかなⅣ→C：10のまとまりだ

③学習をまとめて振り返る 子どもたちの言葉でまとめる

○振り返りのキーワード・・・分ける・人から聞いたこと・自分のこと

### 2 指導 「ICT 実践を通して」

(1) ICT を使う上で大変だったこと…ノートとタブレットのバランス

(2) 石井Tが考える ICT を使うメリット・デメリット

(3) オクリンクを用いた実践紹介…大きい数、サーカスのライオン

(4) Google form を用いた振り返り

3 参加者による意見交換 ノートとタブレットの活用のバランスを皮切りに、①ICT を使う上で困っていること、解決策等。②ICT の有効だった使い方、実践等について情報交換した。

**<参加者の声>** ・3年生は今年から一人一台のタブレットとなった子どもたち。その子どもたちが、あれだけ機器を使いこなし、授業に参加しているという事実に感心をした。

- ・今日のような授業の中で、ICT 機器を使っている実践を学べる場が、今後もあるといい。
- ・実際の授業の中で、オクリンクや Google form の使い方を見て学ぶことができ、すぐに自分でも「この場面で使ってみよう！」とイメージすることができた。
- ・考えを伝えたり友だちの考えを知ったりすることが一瞬でできて、とても便利だと思う。
- ・考えを共有できる良さを改めて感じた。復習や振り返りで活用する方法を知れて良かった。
- ・インターネットを一斉に使うと繋がりにくくなる等、他校の先生と情報交換ができ良かった。



石井智也 先生



## 4時から夢塾 「自らの行動を変えること」

10月10日(火)に、見附小学校 総括事務主幹 阿久津 充 先生から「働き方改革とウエルビーイング」についての指導を頂いた。

阿久津先生は、働き方改革に向けた取組が本格化した時期に、文部科学省で勤務をされ、そこでの体験を踏まえて、学校事務職員の視点から見た「働き方改革・業務改善」等についての指導を頂いた。



阿久津 充 先生

### 1 「働き方改革」の契機・・・死なせてはならない！

- ・2015年 電通社員過労自殺事件(新卒女性社員のSNS投稿)
- ・精神疾患の状況 教育職員の精神疾患による病気休職者数5,897人(令和3年度)
- ・学校は、他業界と比べても社会全般と比べても、はるかにブラック  
→ 1 長時間労働の蔓延 2 休憩時間がほとんどないノンストップ過密労働



- ・「明日の授業準備が十分にできない」と感じている教師が、日本では9割いる
- ・学校における働き方改革の目的…効果的な教育活動を行うことができるようになること

### 2 自己紹介と文部科学省の取組…初等中等教育局 参事官付(二つの係長を併任)

- ・運営支援推進係長として学校評価等、運営支援企画係長としてCSの推進等の業務を推進
- ・「負担軽減」「業務改善」「働き方改革」の取組の紹介

### 3 自分から「働き方」を変えていこう「働き方改革」は「休み方改革」

- ・先生方が死なない仕組みや体制をつくりましょう → 特効薬はない
- ・自ら行動を変えましょう … 1 休みを取る(男性も育休取得を)  
2 見通しを持った仕事をする 3 お互いに他の人の時間を奪わないようにする  
4 他の人に任せられることは任せる 5 教職員を志す人材が夢と誇りが持てるように



### 4 働き方改革とウエルビーイング 「分人主義」…平野敬一郎(作家)が提唱

- ・自分が好ましいと思える分人を増やし、分人として過ごすことが自己肯定感や有用感を生む
- ・誰もが暮らしやすい社会にするために→自分にとって好ましい分人としての時間を過ごす
- ・ウエルビーイングとは「すべてが満たされた状態かつ継続性のある幸福」を意味する

- <参加者の声>** ・自分から変えていくことが大事だと感じた。任せることは任せたり、助けが必要なことは助け合ったりを心がけていきたい。話を聞いて、心が明るくなった。
- ・働き方改革の本質の意味がわかった。「休み方改革」の考えを自分もしっかりと持ちたい。
  - ・働き方改革の目的を考えたことがなかった。「子どもたちのため」を忘れないようにしたい。
  - ・「先生方が死なない仕組みや体制づくり」「自ら行動を変えましょう」の具体策が、特に参考になった。今後の学校運営や環境づくりに生かせる。大胆な改革を進めていきたいと感じた。



10月

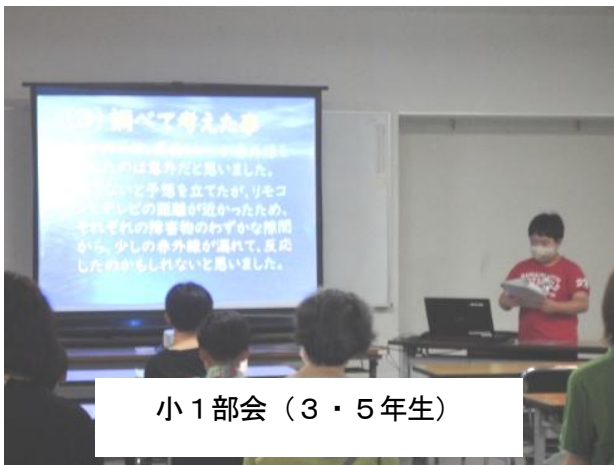
# 科学教育部



《今月の1枚》  
ニホンカナヘビ  
見附市葛巻にて

## 【科学研究発表会】

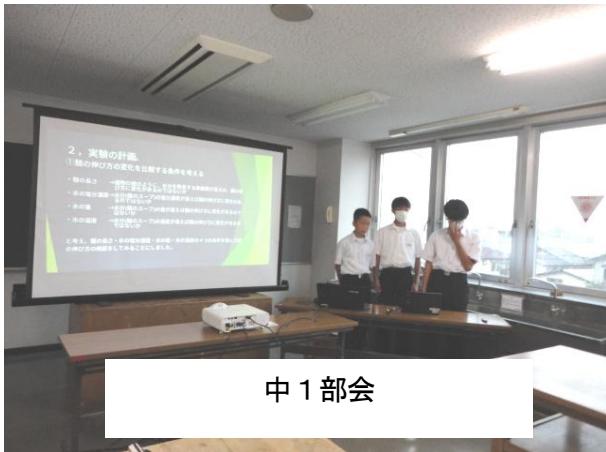
9月28日(木)に、中央公民館で第59回見附市児童生徒科学研究発表会を開催しました。児童・生徒は、授業の学びをもとに、生活の中から疑問を見つけ、科学研究に取り組みました。繰り返し実験を行って、新たに生まれた疑問に対して実験を行っている研究が多かったです。先生方のご指導のおかげで、研究の質、発表の質が年々上がっています。ありがとうございました。



小1部会 (3・5年生)



小2部会 (4・6年生)



中1部会



中2部会

## 【夏休み作品展】

9月30日(土)、10月1日(日)に、ネーブルみつけて、夏休み作品展を開催しました。

今年も、工夫やアイデアを凝らした作品をたくさん見ることができました。楽しみながら何かに取り組むことは、大きな力を生み出します。学校での授業をきっかけにして、家庭でも楽しみながらものを作る児童・生徒が増えることを願っています。



# 科学の公園

## QRコードについて

世界中で使われているQRコードは、日本の企業が開発したものです。電子決済をはじめ、Web サイトへの誘導、商品情報の確認など、欠かすことのできないアイテムになっています。今や生活と切り離せなくなったQRコードを紹介します。

### QRコードのQRって何？

QRは、Quick Response の頭文字で、訳すと「素早い反応」です。QRコードは、バーコードの 350 倍の情報量を埋め込むことができます。数字だけではなく、ひらがな、カタカナ、漢字、アルファベットも表現できます。数字だけなら 7089 桁を格納することができます。最大の特徴はスマートフォンでデータを読み取ることです。

では、どのような仕組みになっているか紹介します。



① セル：コード内の白黒のマスで2進法0と1の集合体で記録された言語。

② 切り出しシンボル：3隅の■はカメラがQRコードを認識して、位置を確認するためのシンボル。

③ タイミングパターン：白と黒が交互に配置されているQRの座標軸。

④ アライメントパターン：この目玉模様がカメラによるズレや歪みを補正するためのパターン。

左のQRコードは見附市教育センターのホームページです。（多少の汚れがあっても読み取れます。優れものです。是非、読み取ってみてください。）

### 2進法について

2進法はすべての数を0と1の組み合わせで表す方法です。普段、私たちが使っている10進法の1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10を2進法で表すと、1, 10, 11, 100, 101, 110, 111, 1000, 1001, 1010になります。QRコードの様子が囲碁のように見えるのは、2進法の0と1が白と黒に対応しているからです。

参考文献 辻本昭彦 . QRコードの秘密 . 理科の教育 . 2023 , vol.72 .